

2024年 月 日

一般財団法人 山縣記念財団  
理事長 郷古 達也 殿

(申請者)

住所

氏名 (団体の場合は団体名と代表者名)

## 補助金助成申請書

下記の通り、海事交通文化の発展に貢献し、または貢献しようとする事業や研究活動に対する助成について申請致します。

### 記

- 補助金助成を申請する事業名
- 補助金の申請額 円
- 補助金の必要時期 (当財団よりの振込希望時期) : 年 月
- 事業の目的・申請理由 (出来るだけ詳細に記述してください。)

## 5. 本事業資金（総額）の調達・使途案

（※本事業資金の調達予定として、本補助金申請額及び他の調達方法、使途予定として、具体的使途・金額を記入してください。）

調達予定			使途予定		
年月	内容	金額（万円）	年月	内容	金額（万円）
	本補助金				
合 計			合 計		

## 6. 以下の「申請のための条件」について了承した上で、本件を申請します。

（各項目の□に、了承の場合は✓を入れてください。）

- 2024年4月から2025年3月までに実施する事業であること。
- 収益を目的とする事業は対象とせず、海事交通文化の発展に貢献し、または貢献しようとする事業や研究活動であること。
- 2024年3月までに実施したことのある事業の場合、その実績が一定の評価を得ていること。また、これから実施しようとする事業の場合は、当該事業を実施するための実態的な人材・知見が整い、事業目的が明確に示されていること。
- 事業の経費のうち、当該事業の実施のために直接必要な経費を対象とすること。
- 補助金を2025年3月までに使い切れないことが判明した場合は、申請以外の使途に流用することなく、2025年3月まで当財団に差額を返金すること。
- （申請者の所属する大学等が当該補助金に係る会計処理を担当する場合）、その事業経費を補助金の一部から充当したいとの申し出があるときは協議に応じる。
- 本補助金を利用して活動した後、本補助金の使途に関する事後報告を、遅くとも2025年4月までに行うこと。
- 本事業の成果について対外発表する場合は、当財団の補助金による事業である旨の記載を行うこと。

## 7. その他参考事項

（申請者事業概要についてウェブサイト等で公表している場合は、URLをご記入ください。）

## 8. 本件担当者名・連絡先住所及び電話・E-mail など

以 上